

2011 (平成 23 年)

広
報

びらとり

5

No.605

春の夢、たおやかに咲く



旧荷負小学校 (5月11日)

今月号は...

- 町議会議員をご紹介します
- 町のひろば
- 教育委員会からのお知らせ
- すこやかだより
- 図書館へいこう・・・ほか

～わたしたちの町の代表です～

町議会議員をご紹介します

町議会議員選挙が4月24日に行われ、町のためにご尽力いただく12人の町議会議員が決定されました。

(議席順・敬称略)



④ 貝澤真澄
年齢 45歳
住所 二風谷
職業 自営業
当選 2回



③ 山田一明
年齢 56歳
住所 長知内
職業 農業
当選 2回



② 藤澤佳宏
年齢 63歳
住所 荷負
職業 小売業
当選 5回



① 丹野信一
年齢 57歳
住所 貫気別
職業 会社役員
当選 2回



⑧ 櫻井幹也
年齢 54歳
住所 本町
職業 会社役員
当選 3回



⑦ 四戸正彦
年齢 63歳
住所 本町
職業 会社役員
当選 2回



⑥ 松澤以久子
年齢 54歳
住所 荷菜
職業 無職
当選 2回



⑤ 平村公子
年齢 69歳
住所 本町
職業 無職
当選 2回



⑫ 鈴木修二
年齢 63歳
住所 振内町
職業 農業
当選 5回



⑪ 安田功二
年齢 65歳
住所 去場
職業 農業
当選 5回



⑩ 千葉良則
年齢 57歳
住所 振内町
職業 会社役員
当選 3回



⑨ 松原俊幸
年齢 62歳
住所 二風谷
職業 農業
当選 1回

新議会の構成

選挙後の町議会臨時会が5月10日に開催され、正副議長の選出や各常任委員会及び特別委員会などの構成について決定しました。

(平成23年5月10日現在・議席順)



議 長	鈴木修二	副 議 長	安田功二	監査委員	松澤以久子
-----	------	-------	------	------	-------

名 称	委 員 長	副委員長	委 員
議会運営委員会	山田一明	平村公子	櫻井幹也 千葉良則 安田功二

常任委員会

名 称	委 員 長	副委員長	委 員
総務文教常任委員会	櫻井幹也	貝澤真澄	丹野信一 藤澤佳宏 松原俊幸 安田功二
産業厚生常任委員会	千葉良則	四戸正彦	山田一明 平村公子 松澤以久子

特別委員会

名 称	委 員 長	副委員長	委 員
沙流川総合開発特別委員会	安田功二	平村公子	丹野信一 藤澤佳宏 千葉良則
平取町市街地再開発特別委員会	丹野信一	千葉良則	藤澤佳宏 山田一明 安田功二
アイヌ文化伝承推進特別委員会	貝澤真澄	松澤以久子	平村公子 櫻井幹也 松原俊幸
平取町議会広報特別委員会	櫻井幹也	松原俊幸	山田一明 貝澤真澄 松澤以久子

一部事務組合議員

名 称	議 員
日高地区交通災害共済組合	松原俊幸
胆振東部日高西部衛生組合	平村公子 千葉良則
日高西部消防組合	丹野信一 藤澤佳宏 四戸正彦
平取町外2町衛生施設組合	貝澤真澄 櫻井幹也 安田功二

ATのひろば

解散宣言を今ここに…

平取町納税貯蓄組合連合会 (4/26)



納税貯蓄組合連合会は昭和 36 年に設立され、町民の納税意識の高揚と納期内納入の推進に努めてきました。

しかし、近年における自主納税、口座振替制度の利用普及により、納税意識の向上が図られるなど、その役割が果たされてきたことから、今年の総会で解散が決議されました。そして、中央公民館で開催された今回の総会、福澤一光連合会長から解散宣言がなされ、半世紀にわたる活動を終えました。

これからも、車に気をつけてね

振内小学校 青空教室 (4/27)

今年も「町民交通安全の日」街頭啓発が始まり、町内の各小学校や保育所でも、交通安全青空教室が実施されています。

振内小学校では、1・2年生 22 名が公道に出て道路の歩き方や横断歩道の渡り方を練習しました。横断歩道では、途中で青信号が点滅し、走り出す子もいましたが、みんな元気に手を上げて、上手に渡っていました。

その後、3・4年生は交通公園で自転車の正しい乗り方を練習し、5・6年生は教室で交通安全に関するビデオを見て、全校児童がそれぞれに交通ルールを学びました。



伝統家屋チセの新築を祝う

チセノミ (5/2)



二風谷に復元されたチセの新築を祝う儀式「チセノミ」に、関係者約 20 人が参加し、厳かな雰囲気の中で行われました。

木村英彦さん（道アイヌ協会平取支部長）が祭司を務め、落成のお祝いに矢を放つ「チセチョッチャ」を始めとし、神々への祈りの儀式「カムイノミ」などを執り行いました。

平取地域イオル再生事業によって建てられた 4 棟目となるこのチセは、面積約 30 m²。今後はアイヌ文化伝承啓発促進に活用されます。



受章おめでとうございます

安田 治男さん 旭日単光章 (5/2)

二風谷の安田治男さんが高齢者叙勲で旭日単光章を受章されました。

安田さんは、昭和46年から平成7年まで6期24年間町議を務め、地方自治進展への貢献が認められての受賞となりました。

役場町長室で、北村健日高振興局長から勲記と勲章の伝達を受けた安田さんは「叙勲をいただけるとは夢のようです」と話していました。

親子でウキウキ自然体験！

こどもの日親子ハイキング (5/5)

振内自治会主催の「親子ハイキング」が行われ、小雨にもかかわらず約60人が参加しました。

交通安全の啓発をしながら、振内青少年会館から振内中学校前を通り、仁世宇まで約7kmの道のりでしたが、子どもたちは元気いっぱい先へ先へと走っていました。

到着後には青空も見え、大物を釣りあげた上位3名には賞品が贈られる釣り大会や、山女魚の稚魚約1,500匹の放流を行いました。また、昼食には豚汁、山女魚のから揚げに舌鼓を打ち、親子で楽しい時間を過ごしました。



自然の恵みに感謝

山菜採取体験交流事業 (5/8)

平取地域イオル再生事業の取り組みの1つである「山菜採取体験交流事業」が、今年もイオルの森（二風谷）で開かれ、町内外より95名が参加しました。

まず、カムイノミを執り行い、自然の恵みをもたらしてくれた神々に感謝の祈りを捧げた後、ギョウジャニンニク、スドキ、コゴミなどを採りました。収穫した山菜は、二風谷生活館で、キナオハウ（山菜汁）を作り、イナキビのおにぎりと共に試食し、平取の自然の恵みを満喫しました。

キレイなまちづくりに貢献

第7回 日高路クリーン作戦 (5/14)

連合北海道日高地域協議会は、7つある地区連合で一斉に「日高路クリーン作戦」を実施しました。

平取地区連合には、肌寒い中、大人から子どもまで45名が参加し、本町地区で道端のごみを拾っていきました。

例年に比べると、落ちているごみは減ってきているとのことですが、まだまだ飛散したごみがあるようでした。

地区連合では、クリーン作戦をはじめ、様々な形で地域に貢献していきたいと話してくれました。



教育委員会からのお知らせ

早く学校生活に慣れるようにとの願いをこめて…

～趣向こらした歓迎の催しに、新入生もご機嫌～

入学間もない4月の時期、特に小学校では、これまでの遊び中心の生活からきまり事の多い学びの環境へと変わること、子どもたちの戸惑いも気にかかるころですが、今年も各小中学校では、新入生が早く学校生活に慣れることができるようにと、児童会や生徒会が中心になって新入生歓迎の催しが行われました。

4月22日（金）、荷負小学校との統合で6名の新1年生を迎えた貫気別小学校では、参観日と併せての「1年生を迎える会」となりました。担任の先生に支えられながら、全員元気に自己紹介をして、お兄さんお姉さんたちが趣向を凝らして企画した歌やクイズ、ゲームに加わり、最後は5・6年生が目の前で膨らませてくれた風船をプレゼントされてとてもご機嫌な時を過ごすことができました。

こうした共感的な人間関係を実感する場を通して、集団や社会の一員として誰とでもよりよい生活を築いていく力や自己を生かす力が育まれます。2ヶ月後の運動会の時期には、子どもたちなりに様々な「挑戦」や「苦労」を体験して成長の姿を見せてくれることを予感させる、そんな「迎える会」の一時でした。



(写真：貫気別小学校「1年生を迎える会」)

健康に対する関心を深め、学校との協力を

～6月まで児童生徒の定期健康診断実施～

学校では、学校保健安全法に基づき、毎学年定期に、児童生徒の健康診断を実施しています。

学校医による内科検診や学校歯科医による歯科検診も行われますが、学校で行う健康診断は病院など医療機関での確定診断とは違い、児童生徒の発育・健康状態を正しく把握し、学校生活を送る上で注意すべきことがないかどうかを診断するものです。

つまり、児童生徒の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施に資するという学校保健管理の中核となるものです。

1次検査の結果、必要な児童生徒には2次検査を実施します。また、必要に応じ、精密検査の実施を勧め、学習や運動など学校生活上の配慮事項を把握し、個別の保健指導と同時に学校における健康教育活動へと生かされます。



全診断項目が終了するのは6月になりますが、結果についてはその後保護者に通知されることとなっています。

児童生徒の健康増進を図るためには、学校がその発育や身体状況を正しく把握することが必要ですが、児童生徒もまた、自分の健康状態について年齢に応じた対応能力を持たなければなりません。

そうしたことから、家庭においても健康に対する関心を深め、学校との協力をすすめることが大切です。

「平取町こども 110 番の家」のぼり旗設置

町自治振興会では、このたび「平取町こども 110 番の家」を表示するのぼり旗を作成し、町内各所(125か所)に設置しました。

「こども 110 番の家」は、昨今、子どもが被害者となった事件が急増しているため、全町的に「地域で守り育てる」意識の啓発と、通学路及び市街地周辺を中心に避難できる場所を設け、事件の未然防止と子どもの安全を確保するものです。皆様のご協力をお願いします。



自治振興会が義援金 163 万円！ ～東日本大震災被災者の方へ～

4月18日(月) ふれあいセンターびらとり



(写真左：福澤会長 右：小西社会福祉協議会長)

町自治振興会では、町内各自治会に呼びかけ、東日本大震災で被災された皆さんへの義援金を募りました。

当初の目標額は100万円でしたが、寄せられた義援金総額は、163万7834円に達し、福澤一光自治振興会長から日本赤十字社北海道支部平取町区分(事務局：社会福祉協議会)に手渡されました。

町民の皆様の暖かいご協力、本当にありがとうございました。

キッズチャレンジ THE あぐり ～参加小学生募集～

これまでは、「お米づくり」を体験してきた「キッズチャレンジ THE あぐり」ですが、4年目となる今年は、子どもたちに平取町の特産品である「トマトづくり」に挑戦してもらいます。

食物がどのように作られ、どのように食卓に上がるのか、その過程と労力を実感し、食べ物を大切にする心を学ぶ体験学習ですので、小学生の皆さんが、たくさん集まるのをお待ちしております。

- ・期 日 6月4日(土) 定植
6月25日(土) 芽かき・誘引
7月16日(土) 途中観察・選果場見学
9月4日(土) 収穫・試食
- ・場 所 苜蓿 大崎哲也氏所有ビニールハウス

「芽かき」って何? 「誘引」って何? も学びます。
詳しくは、社会教育係(☎2-2619)までお問合せください。



教育委員会からのお知らせ

～楽しみながら学び生きがいのある生活を～

高砂・明生・義経三大学合同入学式

4月15日（金） 中央公民館

本年度は、振内高砂 39 名、貫気別明生 23 名、平取義経 21 名の計 83 名による大学生活がスタートしました。

斉藤教育長（名誉学長）の式辞、川上町長からの祝辞に続き、学生を代表して明生大学の本間義雄氏が大学生活の過ごし方や学びに向けた意気込みを述べました。

この大学は、高齢者が自主的・自発的に仲間の輪を広げるとともに、新たな知識と生きがいのある生活を確立することを目的に設立されています。

なお、途中入学も可能ですので、少しでも興味を持たれた方は社会教育係（☎ 2-2619）まで、お問合せください。



（学生代表挨拶 貫気別明生大学 本間 義雄氏）

高齢者大学の主な活動内容・・・【概ね毎月1回の学習日】

- いつまでも健康を保つため・・・ほほえみ出前講座等の健康講座
 - 毎日の食事を大切に・・・栄養バランスを心がけた料理教室
 - 三大学が揃って学ぶ・・・合同学習会（今年度は外部講師による「うつ病」「認知症」についての講義を予定）
 - 地域を美しくするために・・・花壇整備、清掃
 - 手作りりで作品を製作します・・・工作教室
 - みんなで楽しく社会勉強・・・社会見学旅行（宿泊）
 - 道内各地の施設を見学します・・・施設見学会（日帰り）
 - 自慢の歌、踊りなどを披露・・・合同学園祭（学生の作品展示もあります）
- ※ その他、忘年会や新年会など開催し、生涯学習として楽しみながら学びます。



平成 22 年度 合同学園祭
（振内町民センター）



新設スポーツ少年団を紹介します

今年度から新たに「平取ソフトテニススポーツ少年団」が設立されました。

指導者は、野間克実氏と廣島希望氏の両名で、これまでも振内町にて、子供テニス教室を定期的で開催していましたが、参加人数も増えたため、少年団として活動することになりました。

団員は、小学3年生から中学2年生までの11名で、現在、大会へ向けて一生懸命練習しています。入団を希望される方は、お気軽にお問合せください。

- 入団資格 小学1年生～中学3年生
- 活動場所 振内テニスコート
振内青少年会館
- 問合せ先 振内青少年会館
(☎ 3-3469)

～平取ソフトテニス スポーツ少年団～



ソフトテニスを通じて、精神の研磨と競技技術の向上を目的とします。

スポーツ少年団の大会結果

平取柔道スポーツ少年団

第39回 日高西部スポーツ少年団 防犯柔道大会

【期日】 3月19日(土)

【場所】 門別総合町民センター

《男子個人戦》

【小学1・2年生の部】 優勝：牛坂 大悟

【小学3・4年生の部】 優勝：松永 優気

【小学5・6年生の部】 優勝：佐藤 篤弥

【中学1年生の部】 優勝：安藤 拓哉

【中学2年生の部】 優勝：西野 匠



第25回 日胆柔道スポーツ少年団交流大会

【期日】 4月17日(日)

【場所】 浦河町ファミリースポーツセンター

《男子団体戦》

【小学高学年の部】

第3位 松浦 敬大、佐藤 優弥、松永 優気、
及川 和磨、津川 義貴

【中学生の部】

優勝 武田 諒太郎、西野 匠、安藤 大貴
安藤 拓哉、及川 智己

《男子個人戦》

【小学2年生の部】 準優勝：牛坂 大悟

【小学4年生の部】 第3位：松浦 敬大

【中学1年生の部】 準優勝：及川 智己

【中学3年生の部】 準優勝：西野 匠

《女子個人戦》

【小学1年生の部】 準優勝：佐藤 生歩

すこやかだより

—保健福祉課—

「認知症」への理解を

「痴呆」から「認知症」と呼称が変更され6年が経ち、「認知症」という言葉を耳にする機会も多くなりました。しかし、その背景には、まだまだ誤解や偏見に苦しむ方々がいる現状にあります。

今、改めて認知症を理解し、誰にでも起こりうる病気だからこそ、「自分たちの問題である」という認識を持ち「住み慣れたこの平取での生活」を合言葉に、地域で支え合うことが大切となるのではないのでしょうか。

◎早期診断・早期治療を

「認知症」の原因はさまざまですが、約半数がアルツハイマー型認知症、2割が脳血管性認知症です。しかし同様の症状を示す原因には、脳腫瘍や慢性硬膜下血腫、甲状腺疾患など違う病気が隠れていることもあります。何か気になる症状があれば認知症だと決めつけるのではなく、まずは脳の精密検査を行い、症状を引き起こしている病気を明らかにすることが大切です。

内服によって進行を遅らせるなどの治療も進み、適切な対応によって劇的に良くなることもあります。

さらに、病気を理解できることで、生活上の障害を軽減したり、その後のトラブルを減らすなどの対応を取ることにも可能になります。

◎本人・家族の思い

「認知症の本人に自覚がない」と思いがちですが、これは大きな間違いで、自分の変化・症状に最初に気づくのは本人なのです。「忘れていない」と主張する思いの裏には、「認知症」に対するやり場のない怒りや悲しみ、不安から自分の心を守るための自衛反応があるのです。



また同時に、認知症になった方の家族も、ショックや戸惑いから混乱に陥ることがあります。認知症の家族を「ありのまま」受け入れられるようになることは、その後の介護を続けていくために不可欠であり、そのためには介護者の気持ちの余裕が必要となります。認知症支援とは、本人だけでなく、その家族も含め両者を支援する体制が大切になるのです。

ここで、平取町の取り組みの1つをご紹介します。

◎「青空の会」について

町では認知症の家族を抱える介護者の集い「青空の会」を開催し、今年で12年目となります。この名前には、認知症の家族を抱え悩んでいる介護者同士、それぞれの思いを話すことで帰るときには青空のようにすっきりと晴れ、また頑張ろうと思えるようにと願いが込められています。

「青空の会」は、2か月に1度集まり、経験者のアドバイスを聞いたり、お互いに悩みや思いを話し合うなどの交流をしています。会話の内容を、絶対に他言しないこと、

人が言ったことを決して批判しないことを決まりごとにしています。

「青空の会」をはじめ、認知症に関することなど、何かあればどんなことでも構いませんので、ご相談ください。



◎お知らせ

「訪問リハビリ」を受けませんか？

何らかの障害を抱えながら生活している方を対象に、自宅で行えるリハビリの方法や、今より楽に介助する方法を教えてほしい、福祉用具の利用や住宅改修のアドバイスをもりたい等、という方を募集します。

今後の日程は7月・9月・11月・3月の4回を予定していますので、ぜひ1度専門的なアドバイスを受け、日々の生活にひと工夫してみませんか。

保健福祉課 保健推進係

(04-6111)

図書館へいこう

☆開館時間

火～金曜日 10:00～18:00

土・日曜日 10:00～17:00

☆休館日

月曜日休み、月曜日が祝日の場合は月曜日と翌日が休みとなります

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	⑥	7	8	9	10	11
12	⑬	14	15	16	17	18
19	⑳	21	22	23	24	25
26	㉑	28	29	30		

7月

日	月	火	水	木	金	土
						1 2
3	④	5	6	7	8	9
10	⑪	12	13	14	15	16
17	⑱	⑲	20	21	22	23
24	㉑	26	27	28	29	30
						31

※□は休館日です。

It's New! 新しい本が入りました

ここに掲載されたもの以外にも、たくさんの本がありますので、お気軽に図書館（☎4-6666）までお問合せください。

あなたの一冊のお手伝いをします。

【小説・エッセイ】

『県庁おもてなし課』／有川浩

『豆腐小僧双六道中おやすみ』

／京極夏彦

『よなかの散歩』／角田光代

『三人姉妹殺人事件』／赤川次郎

『鼠、影を断つ』／赤川次郎

『いねむり先生』／伊集院静

『ちよちよら』／畠中恵

『円卓』／西加奈子

『死なない病気』／渡辺淳一

『ナニワ・モンスター』／海堂尊

『先生の隠しごと』／仁木英之

『やんちゃな時代』／林真理子

『蒼い獵犬』／堂場瞬一



【家庭・生活・趣味】

『おいしい手作り保存食』

／石澤清美

『知識ゼロからのお参り入門』

／茂木貞純

『おいしい野菜の食べ合わせ便利帳』

／白鳥早奈英

『包丁の基本』／主婦の友社

【社会・経済・政治】

『ふるさと再生』／坪田知己

『老いへの不安』／春日武彦



【児童書その他】

『中高時代に読む本50』／清水克衛

『「けんぼう」のおはなし』／井上ひさし

図書ワゴン（移動図書館車）

6月の運行日程

2日（木）【貫気別地区】

11:00～11:30 荷負 遠藤和江さん宅前

11:45～12:30 貫気別生活館

12:45～13:15 芽生生活改善センター

13:30～14:00 旭生活館

3日（金）【振内地区】

11:45～12:30 山の駅ほろしり館

12:45～13:15 岩知志ふれあい館

13:45～14:15 豊糠生活改善センター

※利用者カードなしでも、その場で貸出します。

※本の返却や、不要になった本のご寄贈も受け付けています。ぜひお立ち寄りください。

はじめての健診でプレゼント

みなさんは「ブックスタート」という言葉をお聞きになったことがありますか？

図書館等の公共機関が中心となり、地域で産まれた赤ちゃんに絵本をプレゼントする活動です。

今年度より、3ヶ月児健診の対象となる赤ちゃんに2冊の絵本をプレゼントします。

おすすめ絵本のリストや、図書館の利用案内なども専用の布製バッグに入れて健診時にお渡ししますので、ぜひ赤ちゃんとの幸福なひとときを絵本とともに過ごしてください。



充実のラインアップ～第2弾～

総合百科事典「ポプラディア」全巻をはじめ、様々な分野にわたる本が数多くそろいました。新しく入ったこれらの本については、DVD同様、図書館のカウンター前に展示していますので、ご来館の際はぜひごらんください。



■ある日の散歩風景 (4月27日 振内保育所)

俳句の実の檜

わだつみに何の怒りか春津波

柴田 紫梢

春津波命の重さしみじみと

内海アヤ子

骨納め孤独の穴に春嵐

吉野千佳女

瓦礫より入学通知書娘はいづこ

西塔しずえ

はは発ちしあの日も今日も別れ霜

清水 眞子

八十路吾れ大樹になれと松植樹

山崎 喜峰

遠い日のはは漕ぐ舟の入学日

中道 サト

春の風邪机上のほこり目立ちをり

石森 礼子

よもぎ餅少し塩味効いて良し

遠藤 紫光

青空の彼方被災地春遠し

渡辺 正子

被災地も同じく照らす春の月

井内 青風

町の人口	人口	5,604	(36)
	男	2,697	(20)
	女	2,907	(16)
	世帯数	2,591	(28)
	外国人登録数	126	

()内は前月比 4月末現在

発行・平取町役場 編集・総務課広報広聴係
この広報誌は資源保護のため再生紙を使用しています。